



# 「産婦人科・小児科オンライン」による 地域貢献実証実験

株式会社Kids Public

会社名	株式会社Kids Public
所在地	〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町11番地8 SK美土代町ビル5階
設立	2015年 12月
代表者名	橋本 直也（小児科医）
事業内容	インターネットを介した成育医療
従業員数	37名（2024年4月現在）
受賞歴	2016.4 Open Network Lab 12th Batch Demodayオーディエンス賞 2016.11 TechCrunch Tokyo 2016「スタートアップバトル」優勝(114社中) 2017.3 東京都から有限責任監査法人トーマツが委託を受けて運営する 「ASAC Batch3 Demo Day」優勝 2017.9 第11回キッズデザイン賞にて経済産業大臣賞を受賞 2017.11 第6回健康寿命をのばそう！アワードにて厚生労働大臣賞を受賞
問い合わせ先	business@kids-public.co.jp



## 橋本直也

CEO,小児科専門医, 公衆衛生修士, 小児科オンライン代表, こども家庭審議会成育医療等分科会委員

2009年 日本大学医学部卒  
2011年 聖路加国際病院にて初期研修修了  
2014年 国立成育医療研究センターにて小児科研修修了  
2016年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業  
2015年- 都内クリニック勤務、株式会社Kids Public設立



## 重見大介

産婦人科専門医, 医学博士  
産婦人科オンライン代表

2010年 日本医科大学卒  
2012年 日本赤十字社医療センターにて初期研修修了  
2015年 日本医科大学と関連病院にて産婦人科研修修了  
2018年 東京大学大学院 公共健康医学専攻修士課程卒業  
2022年 東京大学大学院 博士課程(医学)修了  
2018年- 病院勤務、研究活動と並行して、株式会社Kids Publicの産婦人科を統括

大きくは以下2項目を指標として定め、登録者数を限定の上無償にてサービスを提供。サービス提供前後でアンケート調査等を実施し、比較・検証します。

1. 地域に対する子育て支援・環境面からの愛着度・定住意向度促進貢献
2. 弊社サービスの存在による住民の他者への移住推奨度促進貢献

必要モニター数 : 妊娠・出産・子育て期にある住民最大計1,000名程度を想定

実証フィールド : 泉南市・他1自治体の住民

上記指標の前提として、弊社サービスの効用を可視化するために以下の項目についても計測したいと考えております。

- 妊娠・出産・子育てに対する不安・疑問の直接的な解消
- 自治体窓口では拾いきれない不安・疑問の掘り上げとその解消
- 産婦人科系・小児科系の医療サービス/リソースの親近感
- 弊社サービスの存在による妊娠・出産・子育てに対する心理的安全性の確保

今回提供するサービスは「1, 24時間毎日受付のオンライン医療相談」「2, プッシュ型の情報配信」「3, 対面サポートが必要なユーザーの抽出と自治体への連携」の3つを想定しております。

## 1, 24時間毎日受付のオンライン医療相談

### いつでも相談

- 毎日24時間、質問を受付
- 原則24時間以内に医師/助産師より700~1000文字程度で回答送付



### 夜間相談

- 平日18時~22時（1枠10分の予約制）
- メッセージチャットや動画通話に対応



### 日中助産師相談

- 月・水・金13時~17時
- 予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットが可能



## 2, プッシュ型の情報配信

### 医療記事配信

- 小児科医/産婦人科医/助産師が執筆した記事をメールやLINEで配信

#### 【LINEイメージ】

<p><b>虫さされ・あせもの後は「とびひ」に注意!</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>かきむしって、かさぶたや水ぶくれが広がる。</li> <li>予防は、爪を切る&amp;保湿。</li> <li>逃したら、小児科か皮膚科へ。</li> </ul> <p>記事の続きを読む</p>	<p><b>子どもの熱中症対策、水分補給はどうすれば?</b></p>  <p>イオン飲料は熱中症対策に通っていますが、糖分が含まれていてカロリーが高いため、着涼感が強くなります。また、飲みすぎるとビタミンB1が不足します。</p> <p>母乳・ミルク・麦茶などとローテーションしながら、うまく取り入れましょう。</p> <p>記事の続きを読む</p>
<p><b>とにかく腰が痛い! どんな対処法があるのか知りたい!</b></p>  <p>ほとんどの妊婦の方が経験する腰痛は、体型・姿勢・動作の変化などの生理的変化が要因です。</p> <p>生理的な腰痛への対処法には、鎮痛剤の使用・筋肉トレーニング・ストレッチ・骨盤ベルトの使用などがあります。</p> <p>記事の続きを読む</p>	<p><b>自治体の子宮頸がん検診は期限内に</b></p>  <p>子宮頸がん検診は、市区町村が連携している医療機関で受けることができます。クーポンが手元にない場合にも、市区町村のホームページ等で対象年齢や期間を確認してみましょう。</p> <p>費用は自治体により異なりますが、無料~2000円前後で受けられます。</p> <p>記事の続きを読む</p>

### オンラインLIVE配信

- 授乳や卒乳、離乳食などに関する動画をLIVE配信
- 配信後1ヶ月はアーカイブ動画を閲覧可能

**Q1 食べ過ぎで心配です。。**

離乳食の時期は、基本的に欲しいだけあげて大丈夫です!



産婦人科オンラインLIVE配信

【LIVE】離乳食中のよくある悩みにお答え!

12/25, 12/26 開催中・ライブ配信開始日時: 2021/12/25

### 産後うつフォロー

- 産後1年まで定期的にスクリーニングを実施
- 産後うつリスクの早期発見と適切な相談・受診につなげる

**産婦人科オンライン**

エジンバラ産後うつ質問票

こちらは産婦人科オンラインが実施している皆様への質問票です。回答結果は、回答者の方が産婦人科オンラインをご利用する際に、医師や助産師がより適切なアドバイスを行なうために利用させていただきます。また、個人が特定できない形に修正・加工等の処理を行った上で、学会発表、統計、サービス向上の目的のために利用させていただく場合がございます。

ご出産から今までのあいだにどのようにお感じになったかをお知らせください。今日だけでなく、過去1週間を振り返ってみましょう。なお、必ず10項目に答えてください。

最近感じたことについて

1.笑うことができたし、物事の面白い面もわかった。 **過去**

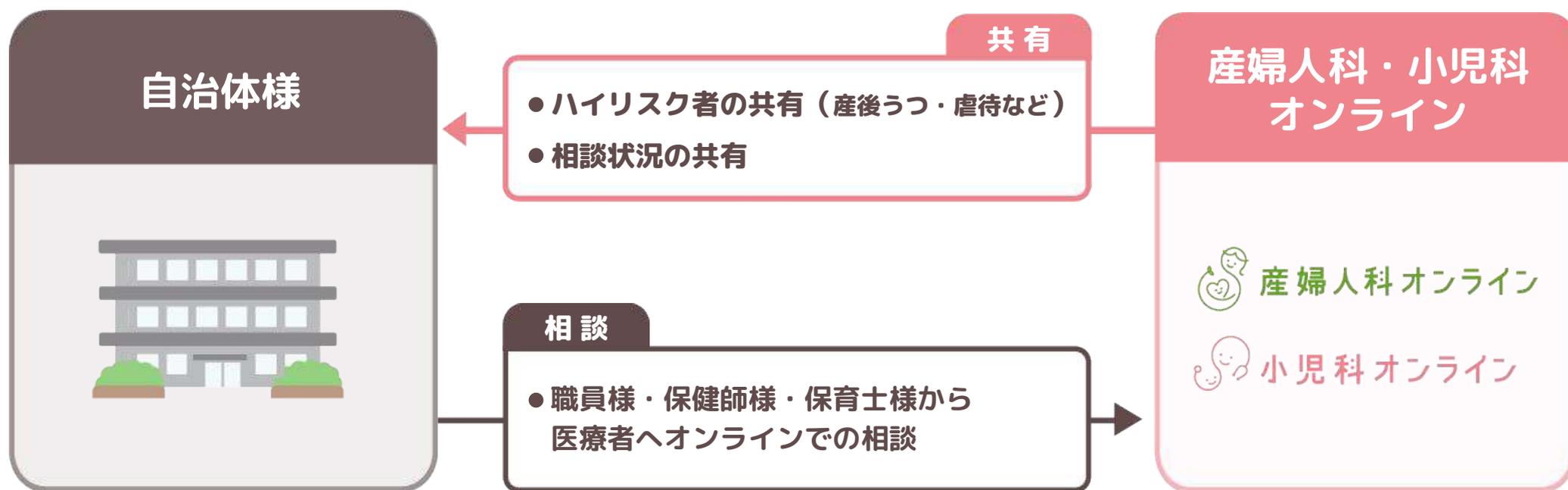
いつもと同様にできた。

あまりできなかった。

明らかにできなかった。

## 3. 対面サポートが必要なユーザーの抽出と自治体への連携

相談を通じて把握したハイリスク者に関しては、  
弊社の運営チームの医療者から都度ご共有をしております。



前述の3つのサービスの組み合わせで医療サービスを身近にすることで、  
「妊娠、出産、子育ての孤立」という課題を解決します。

実証実験の前後で計2回、該当エリアの子育て世帯の方を中心に周知の上、オンラインのアンケートに答えていただけるように促します。

## オンライン アンケート作成

6. 「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」の無料提供がある状況であれば、住んでいる自治体の妊娠、出産、子育て支援への印象はどう変化しますか？

かなり良くなると思う

どちらかといえば良くなると思う

特に変わらない

7. 住民向けサービスとして「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」を無料利用できることに関してどう思いますか？当てはまるものを【全て】お選び下さい。

何かあったときに相談できる安心を得られるのでありがたい

## アンケート回答依頼 (メール・LINE)



回答謝礼として、  
Amazonギフト券を提供

## 結果報告書まとめ



- 医療リソースによる直接的・間接的な貢献
- 自治体としての魅力
- フリーコメント一覧など

## 現役の小児科医・産婦人科医・助産師の対応をお約束します

- 対応する相談員は、小児科医・産婦人科医・助産師に限っています。採用の条件として**日本の国家資格を有していること、専門領域での臨床経験を3年以上有していること**を定めています。
- 多様な専門の医師・助産師が所属しているので、悩みに合わせて相談医師を選択できます。
- 2024年5月現在、**230名を超える医師等**が参画しています。相談数の増加に伴う相談員の増員も可能です。
- 2020年には、経済産業省の委託を受け、コロナ禍の健康不安に対応するため**全国民へ無償提供を一時的に実施した実績**も有しております。その際は現在の6倍の規模の相談に対応していました。



小児一般



小児一般



小児がん



小児一般・  
感染症  
予防接種



母乳育児  
成長発達



消化器



産婦人科一般



産婦人科一般



産婦人科一般



助産一般  
母乳栄養



母乳育児  
ヨガ



助産一般  
母乳栄養

# 【参考】医師と助産師がいることの強み

confidential

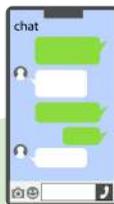
オンライン相談（＝遠隔健康医療相談）が遵守しなくてはならないガイドライン\*にて、医師と医師以外の差異が明記されています。医師と助産師がいる弊社であればどちらも対応可能です。



個人の心身の状態  
に応じた必要な  
医学的助言



医師のみOK



一般的な  
医学的な情報  
の提供や受診勧奨



医師+助産師



相談者の気持ち  
への寄り添い、  
ケア



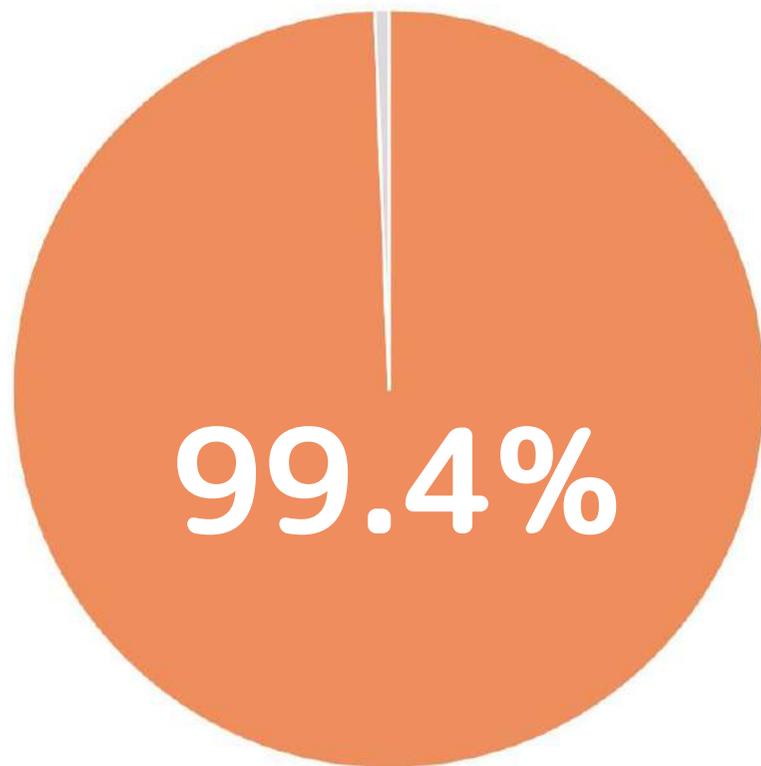
医師+助産師

個別の医学的助言から気持ちへの寄り添いまで幅広くサポート

\*オンライン診療の適切な実施に関する指針 平成30年3月（令和5年3月一部改訂）厚生労働省

運営側の産婦人科医・小児科医・助産師によって構成される「Quality Control Team (QCT)」が、**医学的な適切さと利用者満足度**の両方から相談の質を担保しています。

## 利用満足度（再利用意向）



2023年4月～8月集計

## QCTの内容と運用方法

- **相談対応内容のチェック**
  - アンケート結果や回答状況の数値チェック
  - 具体的な回答内容のサンプルチェック
- **相談員へのフィードバック**
  - アンケート全件共有
  - 新規の相談員は丁寧に確認
  - 全体値より大幅に低い満足度の相談員には個別フィードバック
- **ナレッジ共有**
  - オンラインによるコミュニケーションのポイントをまとめたマニュアルを整備
  - 最新の診療ガイドラインや論文を相談に活用できる共有資料の作成・更新

私たちは、スマートフォンに産婦人科医、小児科医、助産師が接点を持ち、これまで届かなかった不安、孤立にリーチします。

**「妊産婦や子育て中の家庭に、子どもの健康・医療等に関する情報提供を実施することで、子育ての不安を軽減し、子育て家庭の生活満足度の向上につなげること」**を実現するために、経験とエビデンス（実証）を積み重ねていく必要があると考えております。

今回の実証実験から医療リソース不足の解消だけでなく、自治体住民の**心理的安全性の醸成**や**地元への定住・移住促進**のモデルケースを創出・発信していきたいと思っております。

# Kids Public

## Mission

成育過程の健康を守り、その向上に貢献する

## Vision

誰もが成育過程を健やかに過ごせる社会の実現

## Value

健康への貢献  
エビデンスに基づく事業展開  
人とテクノロジーの協働  
格差の是正  
社会的な視点

## Credo

既成概念からの解放  
あくなき向上心  
相互理解  
長期安定的な成果の追求

